

文化・芸術の広場



「モンマルトルの画家」

池隅 富雄 さん撮影

カメラ ニコマート
 レンズ 43mm/m ~ 86mm/m
 ズーム
 シャッター自動
 フィルム トライX (モノクロ)

ピンボケ会



戦 桂川町遺族会・桂川町ライオンズクラブ合同 没者の方々に思いを馳せ、恒久平和を願って

お盆を前にした8月2日早朝、土師の忠魂碑をメインとする桂川公園の清掃を桂川町遺族会（5名）と桂川町ライオンズクラブ（11名）が合同で行いました。さらに今年は、嘉穂総合高校の生徒も応援にかけつけてくれました。参加者は、30年以上続いているこうした奉仕活動を今後も続けていくことをお互いに誓いながら、真夏の日差しの中、爽やかな汗を拭きつつ散会しました。

俳句会

（七月例会）

大庭土筆選

特選

街の灯は一湾に照り船遊ふなあそび

風鈴を風で商あきなひしてをりぬ

本選

亡夫恋へば風鈴の音の応こたへけり

闇やみはら孕み風鈴の音の確ねかなり

ちりりんと句心くしん覚ます師の風鈴

野上マチ子

森本 妙子

大塚 和子

木下 民子

原口 孝子

短歌会

（八月例会）

矢野京子選

「また来るね」と帰りし孫の忘れたる風船ひとつ天井に浮く

賑やかに日蝕観測の終りたる広場にはやも蜻蛉あきつむれ飛ぶ

売れ残る茄子苗買ひぬポットの中ひしひしと白根渦巻くまでに

帰省せし子の妻ふたり会へばまづの話題孫らの歯列矯正

車にて娘こに送らるる五分間叩きつけ降る大粒の雨

小川 孝世

木原トシ子

神崎 鈴子

香月 昭子

金田トシ子



力 挿絵も温かみがあり、心む児童図書です タツムリって面白い生き物なんですよ！

自身もカタツムリを飼育する、カタツムリ好きな飯塚市立立岩小学校養護教諭の林 幸代さんが、自分で執筆した児童書「かたつむりのおくりもの」を桂川の各小学校図書館などに寄贈されました。この本は、カタツムリを飼育する小学生の男児の姿を通して、命の営みを描いたもの。この本を通して、「たとえ小さくても命の大切さを子どもたちに伝えたい」と語られていました。

編集＊後記 Editorial Postscript

- ▶ 閑さや 岩にしみ入 蟬の声 松尾芭蕉（奥の細道・立石寺にて）
 蟬の鳴き声だけしか聞こえない状況が、かえって静けさをつのらせ蟬の音が、まるで岩々にしみこんでいるかのように感じて読まれた句です。
- ▶ この芭蕉の句を思い起こさせたのは、ニュースで見た今年の8月9日、長崎原爆慰霊式典の様子でした。シンと静まりかえった中に響く鐘の音と蟬の声だけが聞こえる状況が凄く印象的でした。しかし、その数分後の海外ニュースでは、アフガニスタンでの爆弾テロの現場映像と緊急車両のサイレンの音が響き渡っている映像が流れていました。
- ▶ 8月後半、日本各地では、衆議院議員選挙の街頭演説の音が響き渡りました。今度の選挙で選出された議員の皆さんには、しっかりとした国政運営はもちろんです、唯一の被爆国として核廃絶、恒久平和の場でもリーダーシップをとってほしいと思います。
- ▶ 芭蕉のように、心穏やかに蟬の音が聞ける世を、子、孫、そのまた先へと受けついでいくために。（斉藤）

